



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.4 (109)

2013.4.30

今年も「ゴールデン・ウィーク」の季節が巡ってきました。今年の花は桜だけでなく、サツキ、ツツジ、ハナミズキなども総じて早く咲くようで、速さを競うネット社会がうつったように咲き乱れ、散り急いでいる感じです。

会員の皆様には、その後もご健勝にてご精励のことと拝察いたします。心地よい時節にのり遊学を進めましょう。

1 定例研究会「東京」2013-4-5が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2013年4月5日 13：30~17：00

会場：エーザイ（株）別館 K404会議室

研究報告：

高瀬貴夫：2重ベキ加法変換とその性能（途中経過）もしくは日常業務に関する話題。

古川泰伸：ベキ正規分布による階層仮説に基づく生物学的同等性の評価：シミュレーション。

山邊太陽：要約統計量とその解釈。

五十川直樹：臨床評価における Bayes 流接近法(II)。

丸尾和司：ベキ正規分布の乱数生成。

河合統介：最近の話題。

藤澤正樹・後藤昌司：『実験計画法の基本概念』（13章から18章）。

Ottestad, P. (1970). Statistical Models and Their Experimental Application.

Griffin's Statistical Monographs and Courses 25.

後藤昌司・河合統介：講義構想『医学統計学ことはじめ』。

ー日本医師会生涯教育制度適合学術講演会：医学統計基礎セミナー2013.4.18

課題検討会は「浅野屋」で開かれ、8名の方々が参加されました。次の日の「スプリング・フォーラム2013」について、その天候をはじめとして、雨の日の対策と計画が議論されました。

2 スプリング・フォーラム2013が「危ない」天気予報の中、以下の次第で開催されました。

・第1セッション：「花見の会」

日時：2013年4月6日（土） 12時~13時30分

会場：東京都文京区小石川・播磨坂さくら並木

・第2セッション：懇談会1 [アルコール抜き]

日時：2013年4月6日（土） 14時~15時30分

会場：エーザイ（株）別館会議室 K406

・第3セッション：懇談会2

日時：2013年4月6日（土） 15時30分～17時

会場：「日本海」

・第4セッション：「懇談の夕べ」

日時：2013年4月6日（土） 17時～20時30分

会場：「ヴィカボ」

当日、天候の変化が激しいなか、岡山、大阪、東京から27名の方々が参加され、大変に印象に残る楽しい会合となりました。ご参加いただいた方々、ありがとうございました。また、幹事としてお世話いただいた高瀬貴夫さんに感謝いたします。ありがとうございました。





—スプリング・フォーラム2013でのひとこま—

- 3 前号でもお知らせしましたが、「日本医師会生涯教育制度適合学術講演会：医学統計基礎セミナー」[第1回講座]が以下の次第で開催されました [敬称略].

日時：2013年4月18日（木） 19時～20時30分

会場：大分県医師会会館 6階会議室

講師：後藤昌司，河合統介

参加者：17名 [支援参加者を含む]

講義概要：統計的考え方と接近の方法. 医学・医療における統計的基礎知識.
医家と統計家の協調のあり方.

課題検討会([てらち])：参加者8名

なお，第2回講座は6月21日(金)に開かれます. 講師は河合統介，丸尾和司の方々です.



—医学統計基礎セミナーでのひとこま—

- 4 特定主題シンポジウム2013「臨床評価における用量反応関係の推測」が以下の次第で開催されます [敬称略].

日時：2013年6月6日(木)

会場：ちよだプラットフォームスクエア

組織者：河合統介・富金原 悟・池田公俊

プログラム [案]

池田公俊（ノバルティスファーマ）：用量反応関係の評価の基礎（仮）

交渉中（ファイザー）：モデルに基づく用量反応の評価の実際（仮）

大門貴志（兵庫医科大学）：Bayes 流接近法に基づく用量設定（仮）

千葉康司（慶應大学）：PK/PD モデル（仮）

山本義郎（東海大学）：R による用量反応関係の評価（仮）

5 今後の予定を適宜に拾いあげてお知らせします。

(1) 定例研究会[東京]2013-5-7 が以下の次第で開催されます[敬称略]。

日時：2013年5月7日(火) 13時30分～17時

会場：生涯学習センターばるーん 204学習室

研究報告：

五十川直樹. 臨床評価におけるBayes流接近法(II).

川端ゆみこ. 生体リズムの評価について.

丸尾和司. 臨床試験における歪んだ分布に基づくシミュレーション.

山邊太陽. 要約統計量とその解釈(続き).

藤澤正樹・後藤昌司. 「相関・単回帰解析の過程」: 単回帰診断.

後藤昌司. 医学と統計学の対話.

(2) 日本計算機統計学会・第27回大会[本研究会の杉本知之理事が大会会長]が以下の次第で開催されま
す.

日時：2013年5月16-17日

会場：弘前大学「50周年記念会館」

本研究会の多くの会員の方々も発表・参加されています.

(3) 本研究会の本年度の「通常総会」が以下の次第で開催されます.

日時：2013年6月15日(土) 10時30分～12時

会場：大阪府豊中市千里公民館

なお、当日、13時30分より定例会[大阪]と定例研究会[東京]の合同例会が同会場で開催されます。プロ
グラムは、改めてご連絡いたします。

編集後記①：4月8日(月)より、新たに吉田 舞さんが本研究会の日常の「時務」を担ってくれることになりました・会員
の方々には、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。.....事務局

編集後記②：「ペーパーレス」ということで紙の印刷を無くす、あるいは減らすことが声高に主張され、「デジタル教科書」
まで現れてきたようである。ただし、ディスプレイの画面上で文章を推敲し、後で改めて印刷した文章をみると、実に多
くの誤字・脱字が現れる。ここにも、紙への印刷で見られる長所がありそうである。最近の「情報機器」に頼る風潮の中
で紙の上で丁寧に文章を推敲する姿勢が価値高く思える。

脳を鍛えるには「適度に少ない情報の入力」と「豊富な情報の出力」は欠かせないようである。ここにも紙の文化の価値
観が現れる.....名和田 潜

編集後記③：記事3で述べたように、News Letter No3(118)回でお知らせした6月の予定に「変更」があります。ご注意
ください.....事務局

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。